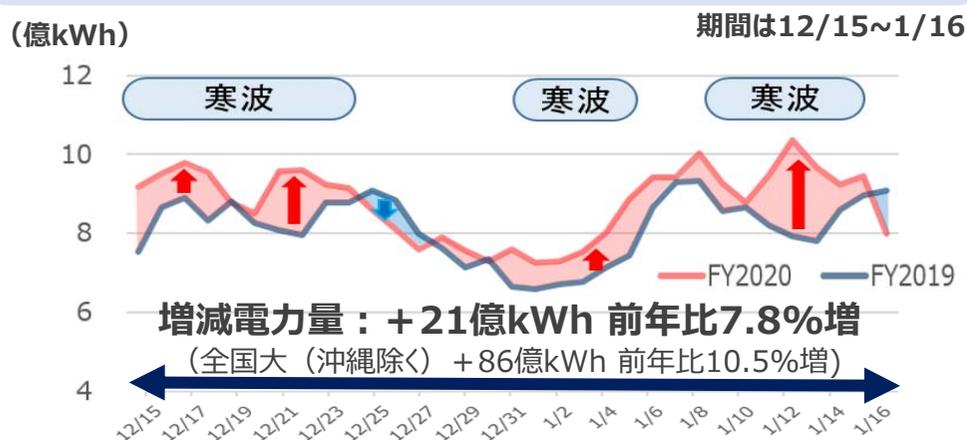


昨冬の電力需給について（需給ひっ迫への対応と課題）

- 昨冬は、**断続的な寒波による電力需要の大幅な増加**と**海外のLNG供給設備のトラブル等に起因した在庫減少によるLNG火力の稼働抑制**を主因として、kWh不足による全国的な電力需給のひっ迫が発生
- お客さまの電気のご使用への影響を最小限に抑えるため、当社は、国、広域機関および他電力と連携し、JERAによるLNGスポット調達など、グループ総力をあげて最大限の追加供給力対策を実施
- 需給ひっ迫回避に向け、**3つの課題（①kWhを把握する仕組みがない、②kWh予備率の情報発信の仕組みがない、③電力融通・燃料調達に係る事業者間連携の仕組みが不足）**を抽出

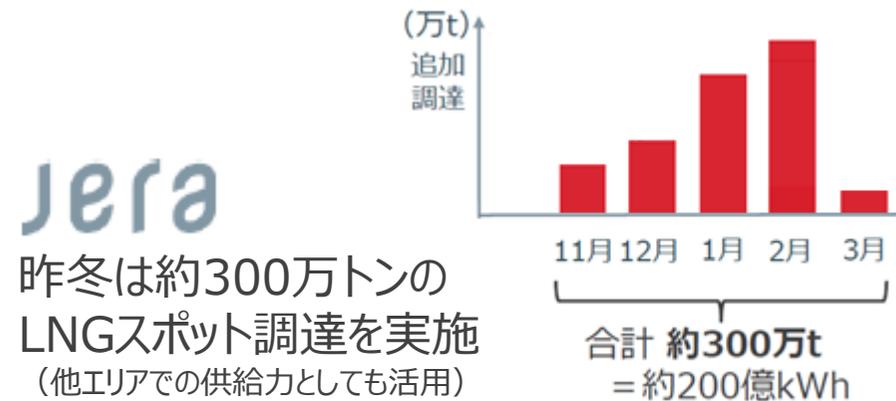
東京エリアの日電力量



東京エリアの市場価格の推移



<冬季期間におけるLNGスポット調達>



※1.5ヵ月未満での緊急対応分計110万tも含む

<需給ひっ迫時における、その他追加供給力対策>

- ・LNG燃料先使い、船到着前倒し
- ・石炭火力の増出力
- ・常陸那珂GEの稼働前倒し
- ・電源 I 'の発動
- ・融通の要請
- ・自家用発電機の増出力
- ・無理のない節電のお願い

今冬の供給力確保に向けた当社取り組みと課題

- 昨冬の需給ひっ迫の課題を踏まえ、当社は、国・広域機関と連携し、kWhモニタリングやkWh予備率の情報公開、事前の燃料調達、電源補修時期調整による供給力確保等の取り組みを鋭意実施
- 一方、**世界では**、欧州におけるLNGの在庫低下や、中国の石炭火力停止によるLNG需要増加、海外のLNG供給設備のトラブル等が重なり、**LNG需要が増加し、アジアのLNGスポット価格は昨年同時期の価格を超える勢いで上昇**。その影響を受け、**国内の卸電力取引市場も、昨年度と比べて取引量増、価格上昇の傾向**
- 今冬の需給検証では**全国のkWh確保状況は余力3.5日分とされているが、世界の燃料市況が厳しい中で、電力需給は予断を許さない状況**。当社は、引き続き動向を注視しながら、今冬の供給力確保に向け、広域機関などと連携しながら万全を尽くす

アジアのLNGスポット価格の推移



- 今冬**
- ロシアからの供給減等による欧州のLNG在庫低下
 - 中国の石炭火力停止によるLNG需要増
 - LNG供給設備のトラブル多発による供給量低下 等

出典：第39回基本政策小委員会の資料を基に作成

卸電力取引市場（スポット市場システムプライス）



10月から価格は上昇傾向。約定量は昨年比増量維持

出典：JEPXデータを基に作成

(参考) 今冬のkW・kWhバランスの見通し

■ 広域機関による今冬の需給検証では、厳気象時においてもkW・kWhともに確保できる見通し

- ・全国のkWh（燃料）確保状況は、厳気象時においても約97億kWh（2月末時点）の余力を確保できる見通し（全国の約3.5日分の電力量に相当）
- ・東京エリアのkW確保については、広域機関による火力・水力の電源補修調整に対し、東京電力グループ大で最大限の協力を実施し、供給力の積み増しを実施。さらにPGによる供給力公募にて調達

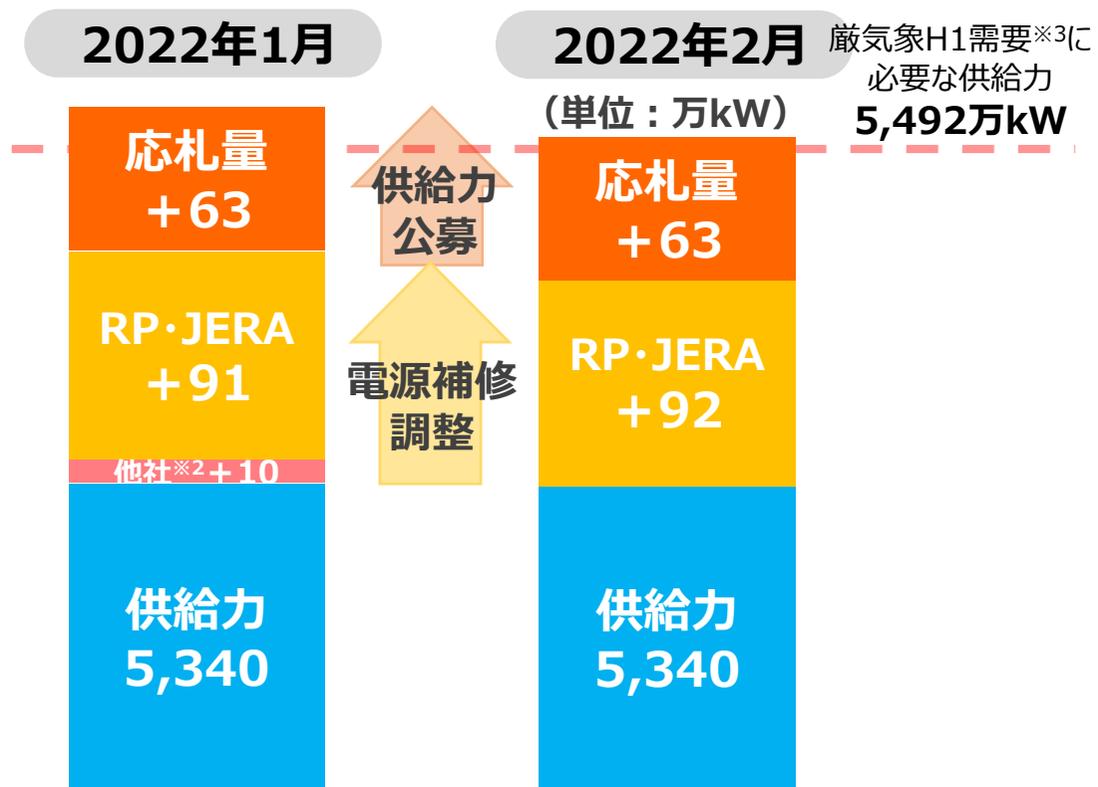
■ 今冬のkWh確保状況（全国）



※1：全国の約3.5日分の電力量に相当

出典：調整力及び需給バランス評価等に関する委員会資料

■ 今冬のkW確保状況（東京エリア）



※2：RP、JERAが保有する発電設備以外

※3：10年に一回程度の猛暑および厳寒

風評被害払拭に向けた取り組み①



- 福島県産品の風評被害払拭のため、県産品に触れる機会創出やブランド化等を目的に2018年1月に「行動計画」を策定。以降、「発見! ふくしま」をキャッチコピーとし、**首都圏の百貨店や高級スーパーでの催事開催等、県産品の認知拡大や取扱い店舗の増加を目指し活動を継続**
- 当初「購入したいが触れる機会がない」等の声も聞かれたが、活動を重ねる中で、**県産品の品質の高さへのご理解が広がり、ファンやリピーターが着実に増加**。当初取扱いを躊躇されていた店舗さまからも定期的な催事開催や品目の拡大、さらには新たな店舗をご紹介いただくなどの展開につながっている
- 「お客さまも楽しみにしている」「またフェアをやりたい」という店舗さまや、「昨日買ってまた買いに来た」「福島を応援している」というお客さまの声にも支えられ、主に首都圏を中心として福島県産品の販促イベント開催日数や取扱店舗も年々増加している

販促イベント開催



11,735店・日

※2018年4月～2021年9月末の累計

取扱店舗数



267店舗

※2021年3月末現在

LINE「ふくしま応援隊」登録



106万人

※2021年9月末現在

風評被害払拭に向けた取り組み②

「発見!ふくしま」キャンペーン
～ふくしま!海と大地の収穫祭～

- 毎年新米の時期にあわせて集中キャンペーンを実施。4回目となる本年は「ふくしま!海と大地の収穫祭」と題し、10月2日～12月17日まで各地で様々なフェアやイベントを開催
- 11月19日から3日間、日本最大級の魚食イベントとの同時開催で「発見!ふくしまお魚まつり」を日比谷公園で予定するほか、百貨店・スーパーでの各種催事、ECサイトでの特別セール、駅ナカマルシェ、キッチンカーでのメニュー提供等を実施



「発見!ふくしまお魚まつり」日比谷公園にて開催予定 2021年11月19～21日



百貨店・スーパーでの催事



キッチンカー

各イベントの開催日時・場所はこちら



「ふくしま応援隊」
LINE公式アカウント



ECサイトでの特別セール
2021年11月1日～12月17日



駅ナカマルシェ